

問題【英語】

英語の学習では、英単語を覚えることが常に必要です。そこで今日は、英単語について見てみましょう。

〔A〕 次の各単語の意味を、必要であれば辞書を使って答えてください。

- (1) include (2) exclude (3) preclude
 (4) impose (5) expose (6) propose
 (7) inspect (8) expect (9) prospect

〔B〕 次の単語の意味を、下線部分を参考にして推測してみましょう。

unbelievable

豆知識 雑学コラム

単語の成り立ちを知る

多くの英単語は、意味を覚える必要があります。しかし、実力テストや入試本番には初めて見る単語が付き物です。そんな時に、自分の知らない単語だし、辞書もないからどうしようもない、と諦めてしまうのでしょうか？少なくとも、日本語ではそのようなことをせず、文脈や漢字から「きっこういう意味だろう」と推測を働かせて読みますね。実は、英語でも同じようなことができます。「文脈から推測する」方法は日本語の場合と同じようにできますが、「漢字から推測する」方法を英語に当てはめると、どのようになるでしょう？

実は、多くの英単語は語根という単語の意味の中核を担う部分に、その前に付く接頭辞や後ろに付く接尾辞が加わってできています。接頭辞・語根・接尾辞は単体では使えませんが、これらのもつ意味をおさえていくと、初見の単語の意味が類推しやすくなります。〔A〕では三つの接頭辞 in-(/im-)・ex-・pro-(/pre-) と三つの語根 clude・pose・spect(/pect) を取り上げましたが、それぞれの意味と組み合わせさせた意味をまとめると下の表のようになります。

	in- 中に	ex- 外に	pro- 前に
clude 輪	include (輪の中に 入れる) →含む	exclude (輪の外に 追い出す) →締め出す	preclude (予め除いて 輪を作る) →排除する
pose 置く	impose (状況の 中に置く) →課す	expose (外に置く) →さらす	propose (前に置く →持ち出す) →提案する
spect 見る	inspect (中を見る) →調べる	expect (外を見る) →期待する	prospect (前を見る) →予想/将来性

〔B〕では、語根にあたる部分が単語になっています。しかし、考え方は〔A〕と同じです。接頭辞 un- が否定の意味を、接尾辞 -able が可能の意味を持ちます。

語根・接頭辞・接尾辞といった内容は、単語学習においては脇役のように感じます。脇役は作品中でスポットの当たりにくい立場ですが、ここぞという場面で主役を引き立ててくれます。今日の内容をさらに深めていくと、そこで得た知識が知らない単語に出会った皆さんを助けてくれることでしょう。

【解答】

いんべらぶる [B]

いんべらぶる [A]